

公益財団法人新潟市国際交流協会 平成 27 年度事業計画

※日程は予定

※会場は記載ないものはクロスパルにいがた講座室

1 在住外国人及び留学生の支援 (支出 5,580 千円, 収入 950 千円)

(1) 日本語講座 (支出 3,684 千円, 収入 650 千円)

在住外国人を対象にした日本語講座を開講する。

春コース(4～8月)・秋コース(10月～2月)の年2コース(各5ヵ月)とし、学習段階別に午前5クラス(A～E)、夜3クラス(I～III)を設けると共に、各コース終了後に補習講義を設けるなど、受講者のレベルに合わせた授業を行う。

また、受講料をこれまでの半額とし、受講しやすい環境づくりに努め受講者の増加を図る。

各コースの時間・回数・授業料(教材費別)

単位:円

課程	午前クラス					夜クラス		
	日本語 A	日本語 B	日本語 C	日本語 D	日本語 E	日本語 I	日本語 II	日本語 III
学習時間	72時間	72時間	72時間	36時間	36時間	54時間	27時間	27時間
回数	36回	36回	36回	18回	18回	36回	18回	18回
授業料・一括	15,000	15,000	15,000	9,000	9,000	11,500	6,500	6,500
4回分割時	18,000	18,000	18,000	10,800	10,800	13,800	7,800	7,800

(2) 日本語教育推進 (支出 256 千円, 収入 65 千円)

① 日本語学習支援講座 (支出 133 千円, 収入 30 千円)

日本語学習支援に興味のある方や学習支援の経験者を対象に、3回の連続講座を開講する。

- ・ 日 程 平成 27 年 9 月 5 日・12 日・19 日
- ・ 内 容 ホップ編：多文化共生における在住外国人の実状
ステップ編：地域日本語教室の実情
ジャンプ編：地域日本語教室で役立つ指導法、レベルアップ講座
- ・ 参加費 1,000 円×30 名(予定)

② 地域日本語教室連携 (支出 123 千円, 収入 35 千円)

ボランティアで外国人に日本語を教えている市民団体の教師や学習者とのネットワークを拡充するため、交流イベントを開催する。また平成 27 年度は、市内各地でボランティアで外国人に日本語を教えている市民団体の教材等を支援する。

- ・ 日 程 平成 27 年 11 月 21 日
- ・ 参加費 500 円×70 名(予定)

(3) 外国にルーツをもつ児童・生徒のための学習支援 (支出 137 千円)

日本語を母語としない児童・生徒の学習・進学について、次のとおり支援する。

○ 学習支援教室 『にこぱるクラブ』 (支出 137 千円)

ボランティアスタッフが、児童・生徒を学習面でサポートし、彼らが集い交流する居場所を提供するとともに、引き続き学校や地域と連携し、対象とする児童・生徒への周知と参加勧誘に努める。また、ボランティアスタッフの交通費を支給し、継続を支援する。

・日 程 毎週土曜日 午前 10 時～午後 2 時 30 分

(4) 外国語による相談窓口 (支出 458 千円)

① 生活相談(情報提供窓口) (支出 42 千円)

在住外国人が、日常の悩みや困り事について母語で相談し、必要な情報を取得できる窓口を開設する。

・相談日 月～金 9:00～16:00 事前予約・1人30分
・対応言語 中国語, 英語, 韓国語, ロシア語, フランス語

② 弁護士による無料法律相談会 (支出 150 千円)

新潟県弁護士会の協力により、在住外国人を対象に、母語により法律相談会を開催する。

・日 程 年5回(4月17日, 6月7日(医療相談会同日),
8月21日, 10月16日, 平成28年2月19日)
・定 員 先着5名, 1人40分程度
・対応言語 中国語, 英語, 韓国語, ロシア語, フランス語
・会 場 クロスパルにいがた 相談室

③ 無料医療相談会 (支出 266 千円)

医師や通訳により組織された「外国籍住民のための医療相談会実行委員会」と共催し、無料で在住外国人の母語による医療・保健相談を行う。

・日 程 平成27年6月7日
・会 場 クロスパルにいがた 2F

(5) 留学生国民健康保険料助成 (支出 1,045 千円, 収入 235 千円)

NPO 法人新潟国際ボランティアセンター(NVC)と協力し、新潟市国民健康保険に加入している私費留学生を対象に、年 5,000 円を助成し経費負担の軽減を図る。

・支給時期 7月(対象:前年度保険料納付者), 3月(対象:3月卒業生等)
・収入内訳 NVC 負担金 100 千円, 寄附金 135 千円

(1) 高校生留学支援 (支出 1,915 千円)

(公財)AFS 日本協会の留学プログラムに基づき海外へ留学する高校生に、プログラム参加費の一部を奨学金として支給する。

- ・人数 3名
- ・派遣期間 1年(平成28年派遣予定)
- ・奨学金 625,000円

(2) 外国語スピーチコンテスト (支出 112 千円)

ロシア語学習者に、日頃の学習の成果を披露するとともに、学習意欲を高める機会としてスピーチコンテストを開催する。

コンテストの企画・運営は、ロシア総領事館や大学、関係市民団体により構成される実行委員会が行う。

また、コンテスト終了後、コンテスト参加者と見学者で交流会を開催し、学習者同士の交流を深めロシアに親しむ機会とする。

※フランス語スピーチコンテストは、隔年開催。

○ ロシア語スピーチコンテスト (支出 112 千円)

- ・日程 平成27年6月27日
- ・会場 クロスパルにいがた 映像ホール

(3) 外国を知る講座 (支出 113 千円, 収入 80 千円)

米国、中国、韓国、ロシア、フランスの5カ国出身の新潟市国際交流員(以下「国際交流員」)が講師となり、市民を対象に自国の文化や社会を紹介する各種講座を開講する。

① アメリカ理解講座 (支出 7 千円, 収入 12 千円)

文学・文学史を通してアメリカの文化・社会を紹介する。

- ・参加費 500円×25名(予定)

② フランス理解講座 (支出 20 千円, 収入 20 千円)

フランス現代社会における課題・問題について、ディベート形式の講座を開催する。

- ・日程 平成27年5月14日～7月9日 全5回
- ・定員 20名
- ・参加費 1,000円

③ 韓国理解講座 (支出 20 千円, 収入 15 千円)

韓国についての理解を深める講座を開催する。

- ・参加費 500円×30名(予定)

④ ロシア理解講座（支出 24 千円，収入 20 千円）

ロシア文化についての理解を深める講座を開催する。

- ・参加費 1,000 円×20 名（予定）

⑤ 中国理解講座（支出 14 千円，収入 10 千円）

中国についての理解を深める講座を開催する。

- ・参加費 500 円×20 名（予定）

⑥ 子どもたちが世界に親しむ日（支出 28 千円，収入 3 千円）

外国語絵本の読み聞かせや各国の手遊びなどを通じて、楽しみながら外国に触れる機会を提供する。

- ・日 程 平成 27 年 7 月末，8 月上旬，下旬
- ・会 場 ほんぽーと中央図書館他各区（3ヶ所）
- ・定 員 各 30 家族
- ・参加費 100 円（保険料）

（4）スポーツ交流（支出 106 千円，収入 80 千円）

国際交流員が中心となり，各国のスポーツで共に汗を流し，楽しみながら国際理解を深める機会を提供する。

○ アウトドアフェスティバル

屋外で，国際理解を深める機会を提供する。

- ・日 程 平成 27 年 5 月 30 日
- ・会 場 西海岸公園（中央区関屋浜）
- ・参加費 1,000 円（保険料含む）×80 名（予定）

（5）外国人のための文化体験教室（支出 217 千円，収入 60 千円）

① 日本文化体験教室（支出 117 千円，収入 24 千円）

在住外国人を対象に，日本文化を体験する教室を開催する。

- ・日 程 平成 27 年 5 月 23 日（前期）平成 27 年秋（後期）
- ・会 場 クロスパルにいがた 和室，講座室
- ・内容 （前期）生け花・ちぎり絵体験，（後期）茶道・書道・折り紙
- ・参加費 500 円×25 名×2 回（予定）

② 新潟まつり民謡流し（支出 100 千円，収入 36 千円）

在住外国人・留学生を対象に，市民から寄贈された浴衣を着て，新潟まつりの民謡流しに参加する。浴衣の着付けや「新潟甚句」の講習を「新潟国際友好市民の会」(NIFS)へ委託。

- ・日 程 平成 27 年 8 月 7 日
- ・参加費 300 円（保険料含む）×120 名（予定）

(6) 留学生ホームステイ体験 (支出 78 千円, 収入 3 千円)

市在住の留学生を対象に、新潟や日本の文化や生活について理解を深める場とするとともに、受け入れ家庭でも気軽に国際交流を体験する機会として1泊2日のホームステイを体験する。

- ・日 程 平成 27 年 7 月 25 日～26 日
- ・定 員 留学生 20～30 名 (受け入れ家庭 20～30 世帯)
- ・留学生参加費 100 円 (保険料)
- ・ホストファミリー説明会 平成 27 年 6 月 20 日

(7) 多文化共生理解事業 (支出 36 千円)

市職員・地域・学校等で多文化共生セミナーを開催し、地域住民と外国人が共に生きる環境づくりを考える機会を提供する。

平成 27 年度は、新潟市新規採用職員や災害時の避難所担当職員等を対象に、「やさしい日本語」を講義し、普及を図る。

- ・日 程 平成 27 年 6 月 23 日 (年 2 回予定)

(8) 交流サロン利用促進事業 (支出 87 千円)

国際交流員を囲み気軽におしゃべりをする「おしゃべりサロン」等を開催し、国や習慣の違いなど異文化を理解し、参加者同士の交流を深める機会とするとともに、交流サロンの利用促進を図る。

また、交流サロンにおいて、写真や工芸品の展示、英語ニュースの放送、外国語新聞の常備、お茶のセルフサービス、手軽に WiFi を利用できる環境を提供するなど、来館者にとっても魅力的なサロンとしていく。

- ・「おしゃべりサロン」日程
毎月第 2 火曜日、第 3 木曜日 (7,8,11,12 月を除く)

(9) 第 25 回にいがた国際映画祭 (支出 850 千円)

様々な国や地域の映画上映を通して多文化共生を促進するため、市民ボランティアで組織された実行委員会が主催する「にいがた国際映画祭」に共催金を交付する。

※平成 27 年度は、25 周年を記念すると共に、「東アジア文化都市」イベントとして位置付ける。

- ・日 程 平成 27 年 6 月 20～21 日、6 月 27 日～7 日 5 日
- ・会 場 シネ・ウインド、市民プラザ

3 国際交流及び協力活動の推進

(支出 2,781 千円, 収入 30 千円)

(1) 国際交流・協力団体への助成・後援・共催 (支出 2,598 千円)

市内の市民団体が実施する国際交流・協力事業について、助成、共催、後援し、活動を支援する。

また、年間を通して活動する国際交流・協力団体への団体補助金については、理事・評議員により構成する審査会により審査の上、交付の可否等を決定する。

- ・補助上限額 150,000 円 … 一般 (事業・イベント等), 団体共通

(2) にいがた国際交流会議 (支出 50 千円, 収入 30 千円)

協会と市内の国際交流・協力団体が意見交換を行うとともに、団体間の交流を深めることを目的に開催する。

- ・日程 平成 27 年 5 月 16 日
- ・会場 クロスパルにいがた 交流ホール
- ・参加費 1,000 円×30 名 (予定)

(3) 国際交流・協力団体発表展示会 (支出 93 千円)

中央公民館の文化祭と併せて発表展示会を開催し、市内の国際交流・協力団体の活動や成果を広く市民に紹介して市民の国際交流・協力活動への関心を高めるとともに、団体間の連携を深める機会とする。

- ・日程 平成 27 年 10 月 23 日～25 日

(4) 姉妹友好都市等交流支援 (支出 40 千円)

姉妹友好都市等との交流を進めるため、市民団体の活動や運営等を支援する。

4 広報、啓発並びに情報の収集及び提供

(支出 986 千円)

(1) 広報紙『かけはし』発行 (支出 420 千円)

日本語教室の案内などの協会からのお知らせや、市内の国際交流イベント、市民団体の活動を紹介する A4 サイズ 4 ページの広報紙を、毎月発行する。

また、記事はホームページにも掲載し、希望者にはメールマガジンで配信する。

- ・発行部数 月 1,600 部
- ・配布先 区役所, 出張所, 公民館, 小・中学校, 高校, 大学, 専門学校, 各国関係機関, 観光案内所, 他都市国際交流協会, 他

(2) 外国語情報紙発行 (支出 425 千円)

5 カ国の言語で、生活に身近な情報や日本・新潟の話題などを掲載した情報紙を、毎月発行する。併せて、ホームページにも掲載し、希望者にはメールマガジンで配信する。

また、情報発信の頻度や検索上の利点を考慮したブログも継続する。

・配布先 区役所、出張所、公民館、学校、大学、専門学校、各国関係機関等

言語	タイトル	創刊	月発行部数
英語	Niigata English Journal (新潟イングリッシュジャーナル)	1988年	550部
中国語	柳都漫興 (りゅうとまんきょう)	1995年	600部
韓国語	하늘타리 (ハヌルタリ)	1997年	400部
フランス語(日本語併記)	Agora Niigata (アゴラ新潟)	2010年	300部
ロシア語(日本語併記)	Ниигата Сегодня (新潟セゴードニャ)	2011年	350部

ブログ アドレス

(英語) <http://niigataej.wordpress.com/>
(中国語) <http://liudumanxing.wordpress.com/>
(韓国語) <http://niigatahanultari.wordpress.com/>
(フランス語) <http://agoraniigata.wordpress.com/>
(ロシア語) <http://niigatatoday.wordpress.com/>

(3) 国際交流・協力団体一覧冊子作成 (支出 26 千円)

市内の国際交流・協力団体が、団体の周知や会員募集、参加希望者とのコーディネートなどに活用するため、各団体を紹介する冊子を作成する。

(4) 『^{にいがたし}新潟市へようこそ!』資料配布 (支出 58 千円)

新潟市に転入してきた外国人が、安心して生活をスタートできるようにするため、区役所区民生活課の登録窓口に、各種相談窓口、日本語教室案内、防災対策、当協会の活動紹介などの情報を取りまとめた袋(『^{にいがたし}新潟市へようこそ!』)を配布する。

(5) HP等IT関係経費 (支出 57 千円)

協会に関する各種情報や事業内容等を、「かけはし」「外国語情報紙」を含む日本語、英語、中国語によるホームページに掲載するとともに、寄附者や広告のHP掲載など、ITを活用した情報収集発信を行う。

・HPアドレス <http://www.nief.or.jp>